

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策チェック表（令和3年8月改定）

記入日：令和 年 月 日 使用日：令和 年 月 日

使用者名 _____

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当面の間、ガイドラインに沿ったご使用をお願いします。ご予約時に各項目 にチェック（）したものを提出いただき、ご使用日には、各項目の励行にご協力をお願いします。

感染拡大のリスクが高まるような、下記のいずれかに当てはまる場合は、マスク（フェイスシールドなどマスクに代わるものでも可）を着用し、人と人との距離は2m以上（少なくとも1m以上）の間隔をあけ、時間内に消毒時間を設けるなど感染予防を徹底した上で使用します。

① 近距離での会話・発声・飛沫が発生する可能性の高い活動

※音楽室において発声する場合は、人と人の間に飛沫防止シート（センター備品）を設置します。

② 道具を共有する活動

③ 飲食を伴う活動

各施設の使用人数を制限します。表に予定数をご記入ください。

施設名	定員	来場者予定数	施設名	定員	来場者予定数
多目的ホール	140名		会議室	10名	
音楽室	5名				

主催者・出演者・観客等来場者全員の体調管理を行います。

発熱などの症状、感染が疑われる症状、体調が優れない場合の来場自粛を周知します。

また、可能な限り、体温計等によって参加者の検温を実施してください。

来場者・参加者に対し、同様の告知を行います。

来場者リストの管理を行います。

万が一、後日感染者が発生した場合に必要な応じた連絡が取れるよう、来場者全員のリスト管理（氏名・電話番号）を行います。また、氏名・電話番号を確認することを、イベント案内等にてあらかじめ告知します。

※個人情報の取り扱いには十分ご注意ください。

マスクの着用を徹底します。

来場者は全員マスクを着用します。また、イベント案内等にてあらかじめ来場者に告知します。

手指の洗浄・消毒を徹底します。

手指の洗浄や消毒を来場者に徹底させます。また、スケジュールは、使用后、手の接触等があったと思われる場所を消毒液等で拭きとる時間も含め計画します。

※館内に消毒液は設置してありますが、設置箇所を増やしたい場合には、主催者側で自主的に消毒液をご持参ください。また、会場・備品の消毒には、センターで準備した消毒液をご使用いただけます。

来場者・参加者が、密集しないように配慮します。

感染を防ぐために人と人との間隔はできるだけ2m（最低1m）あけ、密集する場面や、身体の接触する場面を避け、入場者管理に配慮します。

個別チェック表

- 演奏中もマスクもしくはフェイスシールドなどの着用を徹底します。
- 演奏者の間を 1m 以上あけて演奏します。
- 来館者は検温を行います。※37.5 度以上の発熱があった際はご使用いただけません。
- 使用後は、椅子、机などの備品の消毒を行います。

※ 記念写真の撮影時にマスクを外す場合は、人との間隔を 1m 以上あけていただきます。

・ピアノ

- 連弾は不可。
- 鍵盤のふきとり（水で湿らし固く絞ったペーパータオルにて）を行います。

・声楽

- 演奏中も、マスクもしくはフェイスシールド等の着用を徹底します。

・管楽器演奏など

- マスクもしくはフェイスシールド等の着用を徹底します。
※管楽器は、演奏時のみマスクを外して演奏することは可能です。

・音楽室

- マスクもしくはフェイスシールド等の着用を徹底します。
※管楽器は、演奏時のみマスクを外して演奏することは可能です。
- 発声する場合は、人と人の間に飛沫防止シート（センター備品）を設置します。

・ホール

- 平土間での飲食（黙食）
※個包装の弁当形式なら間隔を 1m 以上あけた上で飲食（黙食）していただければ可能です。